

2019年3月4日

全国高体連陸上競技専門部 部長 殿
日本中体連陸上競技部 部長 殿

公益財団法人日本陸上競技連盟
専務理事 尾縣 貢



2019年度会員登録における英字氏名、国籍の必須化について

平素は、日本陸上競技界発展のため格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、会員登録におきまして、IAAF ワールドランキング制度が導入されることに伴い、昨年
から英字氏名、国籍の項目を追加いたしました。2019年より IAAF にて制度が正式に導
入されることになりましたので、2019年度の会員登録より英字氏名、国籍の項目の入力を
必須化させていただくことになりましたことは通知させていただいた通りなのですが、そ
れに伴いまして、複数お問い合わせもいただいておりますので下記にて対応いたしたいと
思います。

記

○ 必須化が必要な理由

国際陸連のポイント制度（IAAF ワールドランキング制度）の導入により、国内の
公認競技会の記録をすべて IAAF に提供する必要が出てきました。これはランキン
グの対象になるような上位の選手だけの記録を送れば良いのではなく、その選手
が出場している大会の全記録を報告しないとイケないというルールとなっております。
中学生、高校生でも十分 IAAF のランキングの対象になります。

IAAF に記録を報告する際には、英字の氏名（パスポートと同じ表記）と国籍（ど
この国の代表になれる可能性があるのか？）の明記を求められています。

大会エントリー時に取得する方法もありえますが、その場合より多くの方の目に
触れたり、労力を必要としてしまいます。そこで、登録時入力していただく形を採
用します。なお、2019年度は会員証には表示いたしません。

○ 国籍の回答ができない場合

諸般の事情で、国籍について回答できない場合があるのご連絡をいただきました
ので、その場合は「未回答」の項目を選択していただく対応をお願いいたします。
ただし、上記の IAAF ワールドランキング制度への対応が必要になりますので、ど
うしても対応できない場合に限った対応としていただきますようよろしくお願い
いたします。

以上